

Rep
ort

身近な自然の観察・記録活動 石神井川緑道版

2023.3.24

一人ひとりの自主活動 だれでも参加できます

活動：月2回(第二木曜日・第四金曜日)(雨天は小雨でも中止)
コース：帝京大学付属病院北詰・御成橋たもと → 金沢橋
問合せ・連絡先：090-8646-9757 木村松夫 com-matchan@hotmail.co.jp

2023年5月までの石神井川観察は、4/13(木)、4/28(金)、5/11(木)、5/26(金)
9:30JR社宅前街路の観察 10:00帝京大学病院北側の御成橋たもとから再出発

昔は入学式の花だったのに今は卒業式 なにはともあれ 桜満開！

70年ほど前、小学校に入学したばかりで校舎にも友達にもなじめなくて、校庭の隅っこで桜の花を眺めていたのを思い出します。人さまざまに思いを込めて、今年も桜が満開になりました。同じ桜でも、左がヤマザクラ、右の対岸に咲いているのがソメイヨシノ。



石神井川緑道の整備は1970年代。観察者と同じように桜(ソメイヨシノ)はご老体。花が付かない、色気のない枝が目立ちます。右下のはめ込み写真は植え込みの葉の上に散った花。

緑道は野草の天国 これを「雑草」として「退治」 して良いものか？



↑ただの草には違いないけれど、とりどりの命、生きる。



↑オランダミミナグサ



右列上から、アメリカフウロ、スズメノカタビラ、オオイヌノフグリ、

チチコグサモドキ
どれも、誰もがどこ
かで必ず見たことのある
花です。

←新歩道の植え込みの下
には、なんとスミレ
(の仲間)が顔を出しまし
た。

